

夏休み 子どもを 見て話そう



青少年健全育成共同アピール2022

1. 二十歳未満の飲酒や喫煙は、なぜいけないの？
2. 大麻や覚醒剤などの薬物は、なぜいけないの？
3. SNSの使い方で気をつけることは？
4. 交通事故や水難事故に遭わないようにするには？
5. 地域行事にどうやって参加するの？
6. 家族が仲良く安心していられるには？

どうしたら安全に夏休みを過ごせるの？

大人も子どもも みんなで一緒に考え、
「地域の子は地域で守り育てる」を合い言葉に、
家庭・地域・学校が、気にかけて、目をかけ、声かけます！

令和4年7月15日 沖縄県社会教育関係団体等連絡会

沖縄県高等学校PTA連合会、(一社)沖縄県PTA連合会、
(一社)沖縄県子ども会育成連絡協議会、(一社)沖縄県婦人連合会、
沖縄県青年団協議会、沖縄県公民館連絡協議会、
(一財)日本ボーイスカウト沖縄県連盟、
(一社)ガールスカウト沖縄県連盟、沖縄県ユネスコ協会、
沖縄県社会教育委員連絡協議会、沖縄県社会教育指導員連絡協議会、
(公社)沖縄県青少年育成県民会議、(公財)沖縄県老人クラブ連合会、
沖縄県特別支援学校PTA協議会



このチラシはここから
ダウンロードできます。

KEY WORDS

① 飲酒や喫煙の危険性について

- 青少年期の喫煙にはがんや虚血性心疾患の危険性が高い
- 飲酒による事件、事故につながりやすい
- 若年の飲酒は急性アルコール中毒やアルコール依存症の発症率が高い

② 薬物の危険性について

- 薬物の乱用は脳の正常な発達を阻害する
- 精神障害（脱力感・疲労感・幻覚・妄想等）を引き起こす
- 暴力など社会生活への影響
- 薬物依存に陥（おちい）る危険が高く依存性の高さから脱することができず苦しむ

③ SNSのトラブルについて

- 正しく使えば便利で役立つツール
- 犯罪に巻き込まれる危険性が高い
- 顔が見えないので誹謗中傷やいじめの温床となるリスク
- これからのデジタル時代において、被害者にも加害者にもしない

④ 交通事故や水難事故について

- 水場（プールや海水浴場）では子どもから目を離さない
- 安全確認は親子で事前に行う
- 自転車は被害者にも加害者にもなる危険性がある
- 左右前後の確認としっかり音も聞いて安全確認

⑤ 悩みを一人で抱え込まないで

- 子育てに悩みはつきものです。一人で抱え込まないで
- 地域活動に参加することで頼れる誰かが見つかるキッカケとなる
- 子育ての情報共有で友達の輪が広がり視野も広がる



⑥ 子どもが安心して過ごせる家庭に

- 家庭は家族みんなが安心して過ごせる安全な場所であること
- 地域・社会で見守る
- 児童虐待や家庭内暴力を防ぐには関係機関への相談
- 「自分はここにいていいんだ」という安心感を与える場所

※もし虐待が疑われるときは、迷わずに児童相談所虐待対応ダイヤル「189」すぐに児童相談所に通告・相談ができる全国共通の電話番号です。通告・相談は、匿名で行うこともでき、通告・相談をした人、その内容に関する秘密は守られます。

親子電話相談室 098-869-8753

相談時間：月～土 朝9時～夜10時

相談時間外：「24時間 親子 子どもSOSダイヤル」
0120-869-8753

沖縄いのちの電話 098-888-4343

相談時間：毎日 朝10時～夜11時



ひきこもり・不登校などの
ご相談
「子ども若者未来相談プラザ sorae」



(一財)
日本ボーイスカウト沖縄県連盟



(一社)
ガールスカウト沖縄県連盟



ハートレインボープロジェクト
(ジェンダー関連)

相談・体験活動
関連サイト等紹介



沖縄県教育委員会
家庭教育支援サイト



内閣府
SNSトラブル等 相談窓口

